



Rotary International District 2650 Nara Japan
奈良大宮ロータリークラブ

Club Weekly Bulletin

■創 立：昭和54年1月23日 ■例会：毎週火曜日 17:30
■事務所：奈良市大宮町6丁目2-1 南都銀行大宮支店内 電話 0742-33-8583
■例会場：奈良市高畑町1096番地 奈良ホテル本館 電話 0742-26-3300 (代)
■会 長：矢追家麻呂 ■副会長：藤井正勝 幹事：石野捨雄



米山功労者

会長報告

報告事項はたくさんございますが、今年度の方針通り、後程各委員長よりご報告頂きます。

地区から松岡嘉平治さんに長寿寿齢賞がきています。地区大会で表彰があります。おめでとうございます。皆さんも頑張ってください。

ロータリー財団、米山奨学会からそれぞれ認証品が届いております。

ロータリー財団認証

ベネファクター 矢追 家麻呂君 ・ 植村 将史 君 ・ 武藤 廣茂 君



発行日／2011年2月15日
2010-2011 / 28

Vol.32

No. 1540

HP : <http://naraomiya-rc.jp>
E-mail : info@naraomiya-rc.jp

2010～11年度
第2650地区のテーマ

『ロータリーを良く学び、
変化を知り、
忘れたことを思い出そう』

国際ロータリー第2650地区
ガバナー 栗田 幸雄



四つのテスト

- 真実かどうか
- みんなに公平か
- 好意と友情を深めるか
- みんなのためになるかどうか

例会プログラム

第28回 2月15日
通算1540回

1. 開会の点鐘 17時30分
2. ソング
「春よこい」
3. お客様の紹介
4. 会務報告
5. 卓話
多田 廣 会員
「細則検討の現状」
6. 閉会の点鐘 18時30分

例会状況報告

第27回 2月8日
通算1539回

R. C. は出席から 1539回

- 会員数 68名
- 出席免除者数 24名
- 出席者数 51名
- 補填者数 —
- 出席率 82.0%

1537回の修正

- 会員数 68名
- 出席免除者数 24名
- 出席者数 54名
- 補填者数 7名
- 出席率 94.7%

米山記念奨学会 (トップページ写真参照)

- 米山功労賞 (第1回) 大塩 栄作 君 ・ 高野 治 君 ・ 野崎 隆男 君
- 米山功労賞 (第2回) 増井 義久 君 ・ 山本 尚永 君
- 米山功労賞 (第3回) 潮田 悦男 君 ・ 渡辺 英孝 君
- 米山功労賞 (第5回) 井上 正行 君 ・ 土谷 宗一 君 ・ 矢追家麻呂 君
- 米山功労賞 (第6回) 藤井 正勝 君
- 米山功労賞 (第7回) 北河原公敬 君
- 米山功労賞 (第8回) 小池 恭弘 君
- 米山功労賞 (第10回) 麴谷 滯 君

★☒★ 米山功労クラブ (第47回) ★★



委員会報告

新世代委員会・谷川委員長

- 2 / 18 携帯電話有害サイト対策セミナーが、13時～登美ヶ丘北中学校で開催されます。出席はMU扱いになりますので、是非たくさんの出席をお願いいたします。
- 地区の新世代育成基金に、水谷先生の講演会と、有害サイトの研修を申請しましたところ、二件とも地区で認定されました。詳しくは後日ご連絡いたします。
- 奈良西ロータリークラブから「第1回新世代会議」の案内が届いています。日時が2月19日(土)場所は奈良ロイヤルホテルです。第一部が講演会で第二部は懇親会となります。講師は㈱モンベル代表取締役会長兼CEO辰野勇氏、テーマは「夢と冒険 野遊びのススメ」です。詳細は週報に掲載いたします。締切は2月15日となっていますので、興味のある方はご連絡をお願いします。


 ROTARY CLUB OF NARA-WEST
 CLUB OFFICE & MEETING PLACE
 NARA HOTEL HOTEL
 100, NISHIMURA-CHO
 NARA, NARA
 PHONE 0742-30-2000
 FAX 0742-30-2000

奈良西ロータリークラブ 副中
 会長 幹事 様
 平成23年2月4日
 奈良西ロータリークラブ
 会長 山上 様

奈良西ロータリークラブ「第1回新世代会議」のお知らせ

拝啓
 向夢の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は、私ども奈良西ロータリークラブに格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、このたびは御紙の通り、平成23年2月19日（土）奈良西ロータリークラブ「第1回新世代会議」を開催致します。ロータリー活動の歴史と伝統の為に、地盤への取り組みは必須で、将来のロータリアンに相応しい、次世代リーダー育成に尽力いたしております。クラブごとにロータリアンと地域と密着（新世代）とともに学びあう。新世代会議は11の中でも265分地区独自の活動として高い評価を受けています。このような観点から、奈良西ロータリークラブの新世代事務の活動として今回「第1回新世代会議」を企画いたしました。
 つきましては、会長、幹事様より各会員様方にもお知らせいただきたくここにご案内申し上げます。書面でのお願いで誠に恐縮ではございますが、貴クラブ例会で広く会員様方にお知らせいただければ幸いです。なお、ご参加の場合はお手数ですがお申し込みをお願いしております。事務局へのFAXまたは奈良西ロータリークラブホームページより申し込みフォームへの入力となっております。参加申し込み頂きました方には、当クラブより改めて参加証を郵送させていただきます。当日は、簡単な昼食提供後に懇親会を設けております。（詳細は別紙）
 公私ともご多忙の折とは存じますが、何卒多数ご参加いただけますよう、ご案内申し上げます。よろしくお願い申し上げます。
 敬具

奈良西ロータリークラブ 第1回新世代会議

モンベル会長

辰野 勇さんと語ろう！

講演：『夢と冒険 野遊びのススメ』

株式会社 モンベル 代表取締役会長CEO 辰野 勇 氏

【日時】平成23年2月19日（土曜日）
 第1部 講演会 午後6時開場
 第2部 懇親会 午後7時30分開場
 （懇親会にはつきましては、第1部終了後10分ほどお休みをいただき、第2部へお越しください）

【場所】奈良ロイヤルホテル 2階「鳳凰の間」
 奈良市法華寺町264 迄0742(34)1131

- ・ 一般参加可能（但し下記の方法で登録をお願いします）
- ・ 参加費 無料
- ・ 登録確認後、参加証を郵送させていただきますので当日ご持参下さい。

＜お申し込み方法＞ 下記のいずれかでお申し込みください

- 1. 奈良西ロータリークラブ事務局へのFAX
0742-30-2000
- 2. 奈良西ロータリークラブホームページより
<http://www.nara-west.jp/>
第1回新世代会議 へお入りいただき
入力フォームへの登録

※ 誠に恐縮ですがFAXやホームページが平日の都合で
 24時間休んでおりますので、ご了承ください。

第1回 奈良西ロータリークラブ 新世代会議 申し込み書

日 時： 2023年2月19日（土曜日）午後6時
 場 所： 奈良ロイヤルホテル
 講 師： 株式会社 モンベル 代表取締役 会長 辰野 勇 氏
 参加費： 無料

フリガナ	
お 名 前	
電話番号	
ご 住 所	
E-mail	

※ 届いた方だけが対象となります。

事務局：FAX 0742-30-2000

申込の都合上、必ず2月19日までにご出席を事務局宛 FAX: 0742-30-2000
 あるいはEメール(narawest@nara-west.jp)にてお知らせ願います。




アウトドア用品の製造販売会社

モンベル 会長

辰野 勇さんと語ろう！

第1回 新世代会議

●テーマ「夢と冒険
野遊びのススメ」

と き
H23年2月19日(土)
 午後6時～

と ころ 奈良ロイヤルホテル

講師／株式会社モンベル
 代表取締役会長兼CEO **辰野 勇 氏**

参加費無料

（但し事前にお申し込みが必要です。）


奈良西ロータリークラブ
TEL.0742-30-2000



クラブ管理運営常任委員会・藤井委員長

第3回情報集会の案内です。テーマは、来週多田ロータリー情報委員長が卓話でご説明いただきます、「クラブ細則の変更」についてです。概要をよくお聞きの上、情報集会で色んな意見を寄せてください。それから、いつものことになりますが、何かおもしろい奉仕活動があれば、ご意見いただきたいと思います。ご出席の程よろしくお願いします。それと今回は4班にさせていただきました。箸尾さんのご厚意を頂きまして、郡山萬華には大宮で集まって行くのは少ししんどい部分もあり、今回は全て夜で、いろんな話をして頂くという事で4班にさせていただきました。ご協力お願いいたします。

ロータリー財団委員会・武藤委員長

- 昨年11月ロータリー月間の時に皆様にご無理を申し上げました年次寄付について、我が奈良大宮クラブは、総額\$15,628.7、会員1人当たり\$229.8の実績でした。地区目標である会員1人当たり\$160を、大きく上回ることができました。本当にどうもありがとうございました。
- 一般財団法人ロータリー日本財団が、昨年12月24日に公益社団法人及び公益財団法人の認定を受けることができましたので、本年度4月1日から所謂税制上の優遇措置が受けられることになりました。詳しいことは週報に掲載致します。

公益財団法人ロータリー日本財団の認定と税制上の優遇措置に関するお知らせ

2011年2月7日

公益財団法人ロータリー日本財団

一般財団法人ロータリー日本財団は、国際ロータリー（RI）のロータリー財団の協力財団として、寄付者が日本において税制上の優遇措置を得るために設立されました。平成22年9月22日に公益認定申請をし、12月24日に約3ヶ月という想定外の速さで、内閣総理大臣より、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律（平成18年法律第49号）第4条に基づき、待望の認定を受けました。

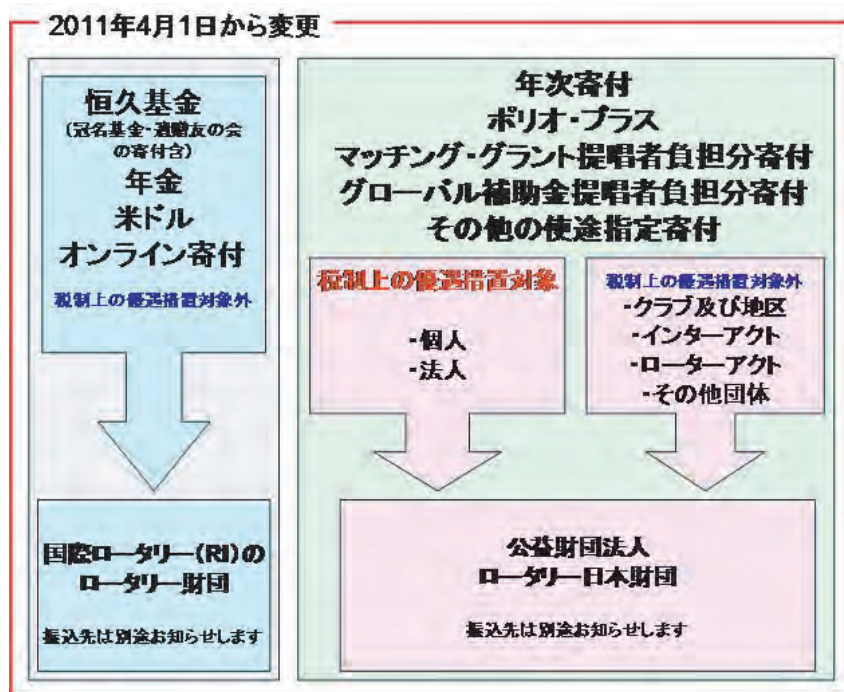
公益目的事業の趣旨

1. 個人が海外留学するためもしくは海外から日本へ留学するための奨学金（グローバル補助金における奨学金）及びロータリー平和フェローシップの付与
2. 非営利財団法人である国際ロータリーのロータリー財団の活動を支援するための寄付金の提供

税制上の優遇措置

ロータリアンの皆様からのご寄付は2011年4月1日から、右図のとおり税制上の優遇措置の対象となります。

なお、恒久基金への寄付につきましては公益財団法人への寄付として法的に受け入れられるかどうかの調査中であり、現時点では税制上の優遇措置の対象外とさせていただきます。従って、恒久基金への寄付金は国際ロータリー（RI）のロータリー財団寄付金口座へのお振込みをお願いいたします



寄付金受入について

2011年4月1日より開始

公益財団法人への振込口座及び送金明細書につきましては、変更となりますので、後日お知らせ申し上げます。

ロータリー財団の認証

公益財団法人ロータリー日本財団発足による影響はありません。

ロータリー財団の協力財団である、公益財団法人ロータリー日本財団への寄付は、全てロータリー財団の寄付として扱われます。認証及び寄付累計も維持されます。なお、法人での寄付に対し、ポール・ハリス・フェローなどの個人の認証を受けることはできません。

税制上の優遇措置

公益財団法人ロータリー日本財団への寄付は、特定公益増進法人への寄付として、所得税、法人税などの税法上の優遇措置があります。

◇ 個人寄附の場合

一年間の特定寄附金の合計額から、2,000円を引いた金額が、総所得金額から控除できます。但し、その年の総所得の40%相当額が限度となります。

(例)

年中の総所得金額が600万円、特定寄附金の合計額が50万円の場、50万円-2千円=49万8千円が、総所得金額より控除できます。(控除額49万8千円は、総所得金額600万円×40%=240万円の限度内となりますので、49万8千円全額が控除対象となります。)

◇☑法人寄附の場合

通常的一般寄附金の損金算入限度額と同額以上が別枠として、損金算入が認められます。

(例)

資本金が1億円、年中の所得金額が1,000万円の場

(A) 一般損金算入限度額 = $\{(100,000,000 \text{ 円} \times 2.5 / 1000) + (10,000,000 \text{ 円} \times 2.5 / 100)\} \times 0.5 = 250,000 \text{ 円}$

(B) 別枠の損金算入限度額 = $(100,000,000 \text{ 円} \times 2.5 / 1000 + 10,000,000 \text{ 円} \times 5.0 / 100) \times 0.5 = 375,000 \text{ 円}$

従って、(A) (B) の合計金額 ((A) + (B)) = 625,000 円 の損金算入が認められます。

※☑優遇を受けるためには確定申告が必要です。寄付金控除の制度、確定申告の手続き等につきましては、最寄りの税務署にお問い合わせください。尚、一部の地域の方は、住民税の控除も受けられます。対象の地域は都道府県、市区町村の条例で指定された場合となりますので、お住まいの都道府県、市区町村にお問い合わせ下さい。

税制上の優遇措置の対象となる寄付領収書

◇個人による寄付☑ ※所属クラブにまとめて送付します。

7月から12月までの寄付☑ (合計2千円以上) → 翌年1月末発送

1月から6月までの寄付* (合計2千円以上) → 同年7月末発送

*但し、初年度は2011年4月1日から6月30日迄の寄付

◇法人による寄付

随時 (2千円以上)

国際ロータリー日本事務局
財団室
TEL03-3903-3192
FAX03-3903-3781

やるなら今。プレッシャー大好き。ガンガンやるがモットー。

社団法人 座－くら－

代表理事 矢澤 祐史 氏

奈良ダルクは2007年9月に40か所目のダルクとして大和高田市に開設されました。現在は自立支援法に基づく福祉サービス事業所として、3か所の施設が認可を受け社団法人座が運営母体となっています。

社団法人座では依存症からの回復支援としましても、既存の概念を新たにし様々な取り組みを包括的に行っています。病気の急流にのまれ、先に逝く依存者がいます。先日、またもや仲間が先に逝きました。体が朽ち果てても逃げられない・・・飛び降りて命を亡くしました。急流にもがき、抜け出せずに、苦しかったろうと気持ちは揺らぎます。そんな悲しみを避けうる道具として、その急流に、ささやかな一本の杭を打ち込みたい・・・そんな思いです。今ある命の懸けかたです。



米国には依存症に特化したカウンセラーのライセンス「アディクションカウンセラー」の認定制度があります。WHOでも「依存症は病気であり、同じ依存症からの回復支援が有効である」という見地があります。しかし、日本では回復者がいても援助者のスキルが未熟でクオリティーの低さが問題でした。座では研修センターを設置し米国よりトレーナーを招へい、認定制度を構築しています。その他にもアディクション研究部門（尺度や効果測定を行い学会発表）、翻訳出版部門（米国の依存症関連の書籍を出版）、座の里プロジェクト（雇用創出）と様々な取り組みを行っています。米国と日本では30年遅れていると言われていています。その遅れを恵みと捉え、成長の可能性に心を開いています。

奈良ダルクでは学校講演もおこなっています。その時のレポートです。

学生レポート

「一番ショックを受けた講義は、奈良ダルクの矢澤さんの話しです。薬物は危険、体がボロボロになるなど大ざっぱなことは学校で習いましたが、この講義を聞くまでは、薬物をやる人が悪い、やめることが出来ない人がダメなんだと思っていました。今はそれに手を出してしまったのは何かがあったのではないかと、心に大きな傷を負っているからじゃないかと考えるようになりました。またよく知らないといくぐらいいいだろうと気安く手を出す人がいるかもしれません。この活動を広げるために自分に何か出来ないかと考えています」

「実体験のある人の話は非常に現実的で頭に残るものだった。僕は今まで薬物に手をだしている人は快楽から抜け出せないか、禁断症状の苦しみにから逃れるために使用し続けるのだと思っていた。使用するのが日常的な行為になっていて長い間やめたいと思わなかったというのを聞いて驚いた。依存症になったことがない人が行う回復施設では薬物使用を止められても依存症から回復させることは難しいだろう。同じ思いを味わった人だから依存者が心を開くカウンセラーになれるのだと思った」

「今回学生たちに薬物の怖さや依存症について話をしてくれたので、将来手を出す人が減るだろうし、社会的にも良い影響を与えられると思う。矢澤さんが『他の人を支えることで自分が輝く』と言っていたことに憧れる」

「講義を聞いて、薬物依存の種類や現状、回復までのプロセスについて理解が深まった。私の考えを変えたようにダルクの活動は必要不可欠で、きっと多くの人の心を動かすだろう。身近な人にダルクのことを教えていくつもり」

「回復者が社会復帰のための働き口を探すのはとても大変らしい。本人たちにはがんばってと言うよりも、自分たちが受け入れる勇気を出さないといけない」

「薬物には絶対手を出してはいけないと強く思ったし、友だちでやってる子がいるので何とか止めなければと思っている」

開設当初は活動資金もなく人もいない、ないものばかりでしたが、「ない」ということが与えられていたように思います。「ない」ということは作っていくことや人とのご縁をいただくことの素晴らしさを学ぶいい機会でした。

社団法人座は力強く歩みを続けていきます。弱く、ありのままで、素直で、無邪気に間違ふ子供のような、大人で、いたい・・・。この祝福と感謝を行動に変えて・・・。

- 矢追家麻呂君 寒暖の差が激しい日が続いていますが、体に気を付けてください。
- 多田 実 君 矢澤様、本日の卓話 よろしくお願い致します。
- 橋本和典 君 金剛山で素敵な中学生達（男3女1）に出会いました。元気澁刺、気持ちよい挨拶を交わし「日本を頼むよ!」「ハイ任しといて下さい!」ものすごく嬉しくなり思わず「チョコ4枚!!」
- 植倉一正 君 2月6日山歩き会で金剛山へ水分道で登り郵便道で下山というルートで登ってきました。楽しい一日を過ごさせて頂きました。
- 楠原忠夫 君 2/6 金剛山登山 1125m 山歩き会の皆さん お世話になりました。酒はほどほどに!
- 大塩栄作 君 赤膚焼伝統の登り窯を3月に火入れをします。日程は後日おしらせいたします。3月16日頃の予定です。どうぞお遊びにお越し下さい。お手伝いいただくのも歓迎いたします。ニコニコに協力!
- 小西敏文 君 結婚記念日のお祝ありがとうございました。
- 多田 廣 君 ニコニコに協力!
- 渡辺英孝 君 ニコニコ協力です

例会変更

■☒大和高田ロータリークラブ ■

- ・☒3月8日（火）・・・移動例会

場所：当麻寺 奥の院 50周年記念行事に伴う 物故会員追悼法要

※ ビジター受付は行いません。

- ・☒3月15日（火）・・・振替休会

3月15日（火）の例会は、創立50周年式典のため3月13日（日）に変更させていただきます。

場所：橿原ロイヤルホテル

※ ビジター受付は平常通り3月15日（火）12:00～12:30まで南都銀行高田本町支店にて行います。

- ・☒

3月22日（火）・・・定款第6条第1節(c)により休会

※ ビジター受付は平常通り3月22日（火）12:00～12:30まで南都銀行高田本町支店にて行います。

ロータリー文庫運営委員会より、リンクのお願い

平素はロータリー文庫の運営に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、ロータリー文庫運営委員会と致しまして、さらに多くの会員の皆様に、ロータリー文庫をご利用して頂きたいと考えております。そのためにはロータリー文庫ウェブサイトをご活用頂くことが重要な手段であると思われまふ。

つきましては、貴ホームページ上にロータリー文庫へのリンクをご掲載頂けますようお願い申し上げます。

リンク先アドレス：<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

NOMC第154回 金剛山（水分道から高天彦神社）

（日 時） 平成23年 2月 6日（日）

（参加者） 麴谷・飯田・小池・楠原・橋本・東田・辻・瀧川・福村・北折・向井・植倉

（行 程）

6:30 近鉄新大宮駅前 発
| マイクロバス
7:30 建水分神社 着
8:00 建水分神社 発（登山開始）
|
11:15 セト 通過
|
12:00 金剛山山頂 着
| <昼食>
13:00 葛木神社前 発
| 郵便道（高天道）
14:45 高天彦神社 着（下山終了）
15:00 高天彦神社 発
| マイクロバス
17:00 近鉄新大宮駅前 着（解散）



次週の例会
2月22日（火）

シエルボ奈良プロサイクリングチーム株式会社
代表取締役 久保 龍也 氏
「地域密着型のプロサイクリングチームを目指して」